

5. 学術情報ネットワークへの私学ノードの設置

14年1月から10ギガによる超高速のスーパーSINETが運営されるに伴い、私立大学にもノード校を設置することの打診があり、本協会としてその実現に向け努力した結果、補正予算の中で早稲田大学と同志社大学の2大学に拠点を設置する方向で財務省に要求することになった。

選定上の考慮事項としては、学術研究用の最高速ネットワークという立場から、科学技術基本計画に基づく重点4分野として、戦略的に関西文化学術研究都市にある京阪南地域の同志社大学が最適とされた。東京については地域の教育研究の中心的機関であることから、サイバー・キャンパスの中心的存在になるということで、早稲田大学に設置することになった。

その後、1月9日にスーパーSINETが稼働したことから、同ネットワークを管理する財団法人情報学研究所と2大学へのノード設置に伴う協力事項打ち合わせを行い、3月にそれぞれの大学関係者と同研究所との間で具体的な設置・工事等に関する調整を行った。

平成13年度学術情報ネットワーク回線構成図
(スーパーSINETを含む)

